【記載例】

日常的な収入のみ記入してください。臨時的なものは**報告書本体に記入してください。**

収 支 報 告 書

1か月単位で記入してください。年金などは割り算をして1か月分を計算してください。

1　収入

番号	費目	金額(月額，円)	備考
(1)	**年金(老齢基礎年金)**	**67,017**	預貯金の番号(3)の口座に振込み
(2)	**家賃**	**150,000**	預貯金の番号(1)の口座に振込み
(3)	**委託耕作料**	**5,000**	
(4)			
(5)			
(6)			
(7)			
収入合計(月)		**222,017**	…A

財産目録1の預貯金の欄に記載したどの口座に振込まれるかを記載してください。

日常的な支出のみ記入してください。臨時的なものは**報告書本体に記入してください。**

2　支出

番号		費目	金額(月額，円)	備考
(1)	生活費等	**生活費(水道光熱費等を含む。)**	**30,000**	
(2)		**入院費，施設等の利用費**	**145,000**	
(3)		**住居費(家賃など)**		
(4)		**医療費(薬代などを含む。)**		
(5)				
(6)				
(7)				
(8)	その他	**税金(固定資産税など)**	**12,824**	
(9)		**保険料(国民健康保険，介護保険)**	**3,800**	
(10)		**○×生命保険掛金**	**8,000**	
(11)		**住宅ローン**	**30,000**	
(12)				
(13)				
(14)				
(15)				
支出合計(月)			**229,624**	…B

備考欄には，支出の内訳，税金の種類などを記載してください。

日常的な生活に関する支出と税金，保険料，ローンなどの支出を分けて記載してください。

3　収支概算　　A－B＝　**−7,607**

後見人等が立て替えた費用等を本人に請求したい場合には，何に，いくら立て替えたのかがわかるよう，資料のコピーを添付してください。

この金額がマイナス(赤字)になる場合には，だれかから援助してもらっているなど，不足額を補っている方法について書いてください。

後見人が立て替えている。